

一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会
平成30年度 第1回教育研修委員会 議事要旨

日 時：平成30年4月13日（金）午前7時00分～8時00分

場 所：神戸ポートピアホテル 本館 B1F 「布引」

出席者：竹下 克志、矢吹 省司、松山 幸弘、伊藤 康夫、宮腰 尚久

高相 晶士、村上 英樹、田中 信弘、宮崎 正志、西良 浩一（アドバイザー）

コングレ：黄 智絵、宮川 璃帆

欠席者：吉田 宗人（アドバイザー）

1. 報告事項

(1) 第16回研修コース実行予算案

- ・運営事務局（コングレ）より実行予算案【資料1・2】の説明があった。
- ・全体予算は¥5,758,687を予定しており学会からの負担金は¥2,203,687見込である。
- ・前回提出時からの変更としては、脊椎脊髄病学会会員宛の参加促進メール配信料（¥10,800）と受講者増加による経費（配布物印刷、料飲等）が増加となった。
- ・Ⅲコースの実習機材消耗品材料費については、コース後の請求金額を担当理事、委員長、コースマネージャーに承認頂き次第、請求書を発行いただく。

(2) 当日のご案内について

- ・運営事務局より研修コース当日のご案内【資料3】の説明があった。
- ・Ⅰ、Ⅱコースについては若干の空席があるため、当日受付を行う。

2. 審議事項

(1) 日程について

- ・今回から専門医試験の実施により参加者数の減少が見込まれたが例年通りの申込みがあった。
- ・飛行機など交通機関の問題もあるため次回も例年通り（学術集会3日目11時開始）とすることが決定した。竹下担当理事より次回会長（波呂先生）に承認を得る。
- 竹下担当理事より波呂先生に了承済み

(2) 第17回研修コースフロアプランについて

- ・運営事務局よりフロアプランについての説明があった。
- ・会場規模の関係上、Ⅰコースの定員を第16回の100名から140名に変更する。

(3) 第17回研修コース予算案について

- ・学会の負担金を減らすようⅢコース参加費の値上げをしようかとの意見があった。
- ・Ⅲコースは講師を1人追加の6人、コース定員を48人（実技テーブル数12）とすることで全体の収入を増加する。
- ・現在の3万円から日本低侵襲学会の実技講習の値段を参考に参加費金額を検討することとなった。

→日本PED研究会主催の実践式セミナー（ドライ）の値段は3万円

(4) 第17回研修コース コースマネージャーについて

- ・コースマネージャーは以下の通り決定がなされた。
 - Iコース：松山 幸弘 先生（浜松医科大学 整形外科）
 - IIコース：村上 英樹 先生（金沢大学 整形外科）
 - IIIコース：西良 浩一 先生（徳島大学病院 整形外科）
- ・コースマネージャーの先生より講師の先生方のご選出とご内諾をいただき、次回の委員会にて報告いただく。
- ・コースマネージャーと講師は専門医試験の合格者に担当いただくのはどうかとの意見があった。合格者リストを学会事務局から頂けるのは早くて秋以降となるため、第17回のコースマネージャーと講師を合格者から選ぶのは難しいが第18回以降は合格者リストを選出の参考とする。
- ・ご選出の際には専門医試験の受講予定を伺い、第2回の受験不可も承知いただく。
- ・コースマネージャーと講師の一覧を運営事務局から学会事務局に送り、優先的に研修コース当日とは異なる試験日に受験できるように調整していただく。

(5) 次回委員会日程

※第91回日本整形外科学会学術総会にて決定される担当理事と委員で開催する

日時：2018年7月12日（木）、13日（金）

※第51回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会開催時

場所：静岡コンベンションアーツセンター

3. その他

- ・厚労省からの指導によりヘルニコアについての教育プログラム受講（証明書あり）を次回の学術集会に組み込むことを検討する。今後の厚労省との方針、流れ等は改めて松山先生に報告いただく。

以上